

## 資料 3

## ◆調査票への意見および意見に対する対応 ・ 事務局修正について

調査票種別	(旧) 設問番号	ご意見の要旨	対応
「用語の定義及び利用料のめやす」説明用紙	-	延長保育「利用料のめやす」上限を4,500円に修正 休日保育「利用料のめやす」を「利用料はなし」に修正 保育園の一時預かり開始時刻を9:00に修正	ご意見の通り修正いたします。
両方共通	各ページ	問番号の「新規」表記は、会議資料としての記載であり、実際の調査の際には、「新規」表記は削除するのか。	ご意見の通り、今回の会議資料としての記載であり、配付時には「新規」表記は削除致します。
両方共通	各ページ	第1期の調査票では、表紙に「別紙に用語の定義及び利用料のめやすを記載しています。回答される前にご活用ください。」との記載があった。今回も同様に記載してはどうか	ご意見の通り、調査票表紙(注意事項)に記載します。
両方共通、「用語の定義及び利用料のめやす」説明用紙		ニーズ調査票に出てくる事業・用語名を「用語の定義及び利用料のめやす」説明用紙ですぐに見つけられるように記載してはどうか。(※で説明用紙と調査票を対応させるなど)	ご意見の通り、対応します。
就学前	問15-①	選択肢1～5の具体的な説明の記載が必要では。	用語説明はすべて別紙「用語の定義」で対応することとします。
就学前	問15-②	選択肢5 家庭的保育施設の具体的な説明の記載が必要では。	
就学前	問16-①	選択肢16. ファミリーサポートセンターの具体的な説明が必要では。	
就学前	問19	選択肢4.5.9.10.11.の具体的な説明が必要では。	
就学前	問27の前の小学校入学後の放課後の過ごし方の事業の説明	子育て支援サービス(シルバー人材センターによる実施の部分で、①子育て支援事業 ②一時預かりの両方が使えると思うが)具体的な説明が必要では。	
就学前	問27	選択肢6.8.9.の具体的な説明が必要では。	
小学生	問16の前の小学校入学後の放課後の過ごし方の事業の説明	子育て支援サービス(シルバー人材センターによる実施の子育て支援事業 ファミリーサポートセンター(問18の選択肢9.で出てくる))具体的な説明が必要では。	
両方	表紙	(事務局修正)	鑑文表現を修正
両方	各ページ	(事務局修正)	※を◆に変更(用語説明の注と区別するため)
両方	問10-①	(事務局修正)	選択肢1表現の統一(問13と同様に)
両方	問12	(事務局修正)	問37と重複する為削除
就学前	問14の前 問14	(事務局修正)	小学生児童調査にあわせ、説明文追加 説明文を追加したことに伴い、設問表現を修正
両方	就学前問14-① 小学生問14	(事務局修正)	問14で母親、父親それぞれに聞いているため、母欄と父欄を設ける
就学前	問15-① 問15-②	(事務局修正)	選択肢順番の整理、表現の修正
就学前	問16-①	(事務局修正)	「事業選択肢」の「内容」欄内の説明書きを削除(別紙「用語の定義」に統一)
就学前	問17 問18-①	(事務局修正)	回を日に修正
就学前	問17-①	(事務局修正)	表現を修正

就学前	問19	(事務局修正)	・表現を修正 ・⑤ファミリーサポートセンター⑩病児保育は、市外のサービスを利用していることも考えられるため、 (1)認知度・利用度に選択肢を追加
両方	就学前問23の前 小学生問20の前	(事務局修正)	病児・病後児保育事業の※説明書きを削除(別紙「用語の定義」に統一)
就学前	問23-④	(事務局修正)	複数回答⇒単数回答へ修正(選択肢が少ないため)
就学前	問24	(事務局修正)	選択肢「1.一時預かり」の説明削除(別紙「用語の定義」に統一)
両方	就学前問26-① 小学生問23-①	(事務局修正)	選択肢「2.短期入所生活援助事業(ショートステイ)」の説明削除(別紙「用語の定義」に統一)
両方	就学前問27の前 小学生問16の前	(事務局修正)	本市における放課後の取り組み事業の説明書きを削除(別紙「用語の定義」に統一)
就学前	問32-②	(事務局修正)	職場復帰の希望と実際の子どもの年齢を聞く形に修正(国の考え方にあわせて)
就学前	問34	(事務局修正)	小学生児童にあわせて◆を追加
小学生	問20-③	(事務局修正)	◆表現の修正